



# 2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月31日

上場会社名 空港施設株式会社

上場取引所 東

コード番号 8864 URL <https://www.afc.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田村 滋朗

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 小玉 滋之

半期報告書提出予定日 2024年11月1日

配当支払開始予定日

TEL 03-3747-0251

2024年11月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	14,093	7.4	2,527	31.1	2,644	36.2	1,748	40.8
2024年3月期中間期	13,114	3.1	1,926	6.6	1,941	14.2	1,241	△4.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 2,379百万円 (10.8%) 2024年3月期中間期 2,146百万円 (△16.4%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	34.80	34.78
2024年3月期中間期	24.77	24.75

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2025年3月期中間期	111,937		62,691		53.5
2024年3月期	110,461		60,765		52.6

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 59,998百万円 2024年3月期 58,109百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
2025年3月期	—	9.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,414	13.3	3,403	6.9	3,205	0.9	2,193	8.5	43.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、[添付資料]8ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	52,979,350 株	2024年3月期	52,979,350 株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	2,690,693 株	2024年3月期	2,791,683 株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	50,251,625 株	2024年3月期中間期	50,128,894 株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)における当社グループの事業環境は、航空業界において円安や物価高といった厳しい状況に直面しながらも、旺盛な訪日需要等に支えられ、好調に推移しています。一方、原材料費の高騰や人手不足による物流費・人件費の上昇が、建築費をはじめ物価に影響を与えており、中東情勢の緊迫化や金融市場の不安定な動きなど、引き続き注意が必要な状況です。

このような状況のもと、当社グループの連結業績につきましては、既存物件の賃貸条件の見直し、貨物地区の生鮮センター稼働に係る再配置、ノンアセット事業における物件増による賃料収入等の増加、給排水事業における給排水使用量の増加や昨年度実施された公募入札における給排水単価の見直し等により、売上高は14,093百万円(前年同期比7.4%増)となりました。営業利益は、物価上昇による諸経費の増加もありましたが2,527百万円(同31.1%増)となりました。経常利益は匿名組合等投資利益や受取配当金等の増加により、2,644百万円(同36.2%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は1,748百万円(同40.8%増)となりました。

セグメント別の業績は、次の通りであります。

なお、当中間連結会計期間より、従来の「不動産事業」、「熱供給事業」及び「給排水運営その他事業」の3区分から、「空港内不動産事業」、「空港外不動産事業」、「空港内インフラ事業」及び「その他の事業」の4区分にセグメントを変更しております。

#### ①空港内不動産事業

空港内不動産事業は、既存物件の賃貸条件の見直し、羽田空港における貨物地区の生鮮センター稼働に係る再配置による賃料収入等の増加により、売上高は8,463百万円(前年同期比5.4%増)、営業利益は2,005百万円(同35.8%増)となりました。

#### ②空港外不動産事業

空港外不動産事業は、ノンアセット事業における物件増による賃料収入の増加により、売上高は1,556百万円(同7.2%増)、営業利益は574百万円(同3.3%増)となりました。

なお、9月27日付で、販売用不動産として名古屋市中区の事務所ビルを1棟新規取得いたしました。

#### ③空港内インフラ事業

熱供給事業における冷温熱の販売量の増加及び給排水運営事業における給排水使用量の増加や前述の給排水単価の見直し等により、売上高は3,674百万円(同13.0%増)となりました。営業利益は、546百万円(同23.7%増)となりました。

#### ④その他の事業

在外子会社における海外事業を主とするその他の事業は、円安の影響により、売上高は399百万円(同2.4%増)となりましたが、営業利益は159百万円(同4.0%減)となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

#### (資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、建物や資産除去資産の償却進行等による有形固定資産の減少やリフォーム工事等の支払いによる現金及び預金の減少があるものの、国有財産年間使用料の前払費用計上やノンアセット事業における事務所ビル取得に伴う販売用不動産の増加等により、前連結会計年度末比1,476百万円増加の111,937百万円となりました。

#### (負債)

負債は、国有財産年間使用料の未払費用計上による増加があるものの、リフォーム工事等の支払いによる未払金、支払手形及び買掛金の減少や長期借入金の返済による減少等により、前連結会計年度末比449百万円減少の49,246百万円となりました。

#### (純資産)

純資産は、利益剰余金や為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末比1,925百万円増加の62,691百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は53.5%と前連結会計年度末に比べ0.9ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月10日付の2024年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)で発表いたしました2025年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,849,304	10,151,141
売掛金	1,410,637	1,625,496
リース債権及びリース投資資産	10,951,505	11,170,595
営業貸付金	3,720,272	3,868,582
商品	2,723	2,848
販売用不動産	10,831,897	11,693,114
原材料及び貯蔵品	13,719	14,583
その他	712,565	3,002,885
流動資産合計	38,492,624	41,529,248
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	42,593,894	40,797,203
機械装置及び運搬具(純額)	5,006,369	5,752,527
工具、器具及び備品(純額)	139,598	127,288
土地	10,803,731	10,803,731
建設仮勘定	562,390	405,500
有形固定資産合計	59,105,983	57,886,251
無形固定資産		
ソフトウェア	352,344	312,631
ソフトウェア仮勘定	—	18,198
その他	34,988	34,736
無形固定資産合計	387,332	365,566
投資その他の資産		
投資有価証券	11,457,003	11,025,165
繰延税金資産	174,873	312,415
退職給付に係る資産	264,687	246,129
その他	589,487	583,216
貸倒引当金	△10,267	△10,267
投資その他の資産合計	12,475,784	12,156,659
固定資産合計	71,969,101	70,408,477
資産合計	110,461,725	111,937,726

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,968,324	995,228
短期借入金	3,313,450	3,479,569
未払金	2,202,160	539,682
未払法人税等	743,214	891,847
未払費用	97,543	2,144,379
前受収益	1,027,169	2,367,438
賞与引当金	144,273	148,035
役員賞与引当金	28,850	14,425
固定資産撤去費用引当金	111,862	40,804
資産除去債務	110,000	113,000
その他	308,045	443,433
流動負債合計	10,054,894	11,177,844
固定負債		
社債	6,100,000	6,100,000
長期借入金	22,730,159	20,981,019
長期預り保証金	6,405,904	6,622,504
長期未払金	121,010	79,921
役員退職慰労引当金	6,786	6,048
繰延税金負債	51,626	56,527
資産除去債務	4,225,522	4,222,522
固定負債合計	39,641,008	38,068,543
負債合計	49,695,902	49,246,387
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,826,100	6,826,100
資本剰余金	6,982,890	6,985,036
利益剰余金	42,025,075	43,272,142
自己株式	△1,546,962	△1,491,017
株主資本合計	54,287,102	55,592,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,413,935	2,102,288
為替換算調整勘定	1,408,697	2,303,674
その他の包括利益累計額合計	3,822,632	4,405,963
新株予約権	22,923	13,022
非支配株主持分	2,633,164	2,680,090
純資産合計	60,765,822	62,691,339
負債純資産合計	110,461,725	111,937,726

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	13,114,139	14,093,530
売上原価	10,171,956	10,479,171
売上総利益	2,942,182	3,614,358
販売費及び一般管理費		
役員報酬	109,845	99,309
給料及び賞与	306,568	313,250
賞与引当金繰入額	97,973	110,055
役員賞与引当金繰入額	11,019	14,425
役員退職慰労引当金繰入額	2,046	2,046
旅費交通費及び通信費	42,263	40,279
減価償却費	53,157	55,999
租税公課	68,705	91,277
その他	324,054	360,270
販売費及び一般管理費合計	1,015,633	1,086,912
営業利益	1,926,549	2,527,446
営業外収益		
受取利息	1	47
受取配当金	55,556	91,714
受取手数料	14,516	15,304
匿名組合等投資利益	59,930	150,627
為替差益	978	312
その他	34,415	61,211
営業外収益合計	165,398	319,216
営業外費用		
支払利息	131,238	157,929
固定資産撤去費用	19,594	10,806
その他	2	33,107
営業外費用合計	150,835	201,844
経常利益	1,941,111	2,644,819
特別損失		
固定資産除却損	251	6,435
特別損失合計	251	6,435
税金等調整前中間純利益	1,940,860	2,638,383
法人税等	642,549	842,513
法人税等合計	642,549	842,513
中間純利益	1,298,310	1,795,870
非支配株主に帰属する中間純利益	56,377	46,926
親会社株主に帰属する中間純利益	1,241,933	1,748,943

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,298,310	1,795,870
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	230,565	△311,646
為替換算調整勘定	617,782	894,977
その他の包括利益合計	848,347	583,330
中間包括利益	2,146,658	2,379,200
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,090,281	2,332,274
非支配株主に係る中間包括利益	56,377	46,926

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
	空港内 不動産事業	空港外 不動産事業	空港内 インフラ事業	その他の 事業	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	8,023,029	1,450,222	3,250,811	390,076	13,114,139	—	13,114,139
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	134,162	—	482,114	7	616,284	△616,284	—
計	8,157,191	1,450,222	3,732,926	390,083	13,730,423	△616,284	13,114,139
セグメント利益	1,475,909	556,198	441,628	166,111	2,639,848	△713,299	1,926,549

(注) 1. セグメント利益の調整額△713,299千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
	空港内 不動産事業	空港外 不動産事業	空港内 インフラ事業	その他の 事業	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	8,463,789	1,556,058	3,674,209	399,472	14,093,530	—	14,093,530
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	135,718	—	534,127	12	669,858	△669,858	—
計	8,599,508	1,556,058	4,208,337	399,484	14,763,388	△669,858	14,093,530
セグメント利益	2,005,150	574,997	546,727	159,376	3,286,251	△758,805	2,527,446

(注) 1. セグメント利益の調整額△758,805千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、中長期経営計画(2023年3月期~2029年3月期)における事業ポートフォリオ戦略として、空港内事業の強化と共に新規事業分野の開拓を推進することで、更なる成長に向けた収益基盤を構築し、空港内外での価値を創造することを通じて持続的な成長を目指しております。そのため、中長期経営計画の進捗を適正に管理・評価する観点から、当中間連結会計期間より、セグメントを従来の「不動産事業」、「熱供給事業」及び「給排水運営その他の事業」の3区分から、「空港内不動産事業」、「空港外不動産事業」、「空港内インフラ事業」及び「その他の事業」の4区分に変更しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。